

山海平野！ ToMo 区分会報

2021 年度 社会福祉法人道南福祉ねっと 2021 年 5 月 1 日（土）発行 第 9 号

5 月 行 事 予 定

5 月 3 日（月）	憲法記念日
5 月 4 日（火）	みどりの日
5 月 5 日（水）	こどもの日
5 月 7 日（金）	工賃支給日
5 月 12 日（水）	防災訓練・GH ホームミーティング（明日へ・なのか）
5 月 19 日（水）	防災訓練・GH ホームミーティング（そら・かけ橋）
5 月 26 日（水）	防災訓練・GH ホームミーティング（めろん）
5 月 ※	新型コロナウイルス感染症対応のため、行事を自粛しています

4 月 25 日～5 月 11 日の期間で東京・大阪・京都・兵庫の 4 都府県で緊急事態宣言が発出されましたね。先日、七飯町内の道を歩いていた時にすれ違った子ども達がこんな会話をしていました。「お友達の家に行くならマスクをして行かないとダメだよね」、「コロナが流行ってるんだもんね」。小学校中学年くらいの子達でした。遊びたい盛りの子ども達もコロナを意識した生活をしている姿があり、私たちも気持ちを引き締めなければと改めて考えさせられました。

さて、気持ちも新たに 21 年度が始まりましたが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか。ToMo ハウスでは、毎日のようにケーキを焼いていい香りに包まれています。外販活動ではチーズケーキやパウンドケーキをカットして一袋 120 円で販売しています。なお、カットなしでのご注文も承っています。パウンドケーキは一本 800 円、チー

ズケーキは一台 1,440 円で販売しています。当事者・職員一丸となり、ひとつひとつ真心こめて作っていきますので、今後とも ToMo ハウスの焼き菓子をどうぞお引き立てくださいませ。



それでは最後に ToMo ハウスのメンバーみんなの今年度の抱負をご紹介します。
・今年度も幸せな年でありたい。(M.W さん)
・元気で今年もみんなと一緒に歩いていきたいです。(M.Y さん)
・歯を完全に治したい。(A.S さん)
・仕事の効率化&新規客の獲得。(R.K さん)
・共に働き、共に助け合い、収益を上げ、明るい場にしたい。(M.S さん)
・みんなと楽しくお仕事したい。(M.S さん)
できる事を頑張りたい。(T.M さん)

みんなの抱負を実現できるよう職員一同真摯にサポートしていきたいと思っています。

みなさんも ToMo ハウスに来店の際はぜひ今年度の抱負を聞かせて下さい。お会いできる事を楽しみにしています。

文責 サビ管長 塗

山海平野！PORT 区分会報

2021年度 社会福祉法人道南福祉わっと 2021年5月1日(土)発行 第9号

5月行事予定

- 5月7日(金) 工賃支給日
- 5月13日(木) 防災訓練 NEW ハウス
- 5月18日(火) 防火防災点検の日
- 5月19日(水) 防災訓練 PORT ハウス・又蔵さん

新型コロナウイルスの急速な感染拡大が懸念されるとして、4月25日から3回目の緊急事態宣言発令期間に入りました。「外出自粛」が長期化するにつれて、日常生活へもさまざまな影響が及ぼされ、当事者のみなさんも様々な制限のある生活の中、日々変化する社会に対して不安な気持ちやストレスを感じているように思います。そこでメンタルヘルスや運動不足といった問題について、コロナ禍を乗り越えるための施設での取り組みをご紹介します。

運動不足を解消するための散策活動

長引くコロナ禍によって、外出の機会が激減しています。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、新しい生活様式を守ることは大切ですが、一方で心配なのは運動不足が身体や精神に及ぼす影響です。ストレスの蓄積、体重増加、体力の低下など、このような事態を回避するためにも定期的に屋外で適度な運動に取り組んでいます。屋外では3密の回避にもプラスになりますし、屋内と違って開放的な雰囲気から気持ちもリフレッシュします。

コロナ禍での工夫したレクリエーション

コロナ禍の中、外食することが難しいため、大型スーパーで肉や野菜等の食材を購入し、施設内バーベキューレクリエーションを実施しました。普段の施設の食事では提供されないメニューもあ

り、当事者のみなさんも大変喜んでいました。コロナ禍で「皆が我慢している時に楽しんではいけない」といった風潮が広がっているように感じます。もちろん、お互いが相手や社会のことを思いやり、協力して自粛していくこ



とは大切なことです。ただ、一方でこれ以上悲しい思いが広がらないようにするためにも、しっかりと対策を講じながら工夫して楽しい事をするということが“withコロナ時代”を生きていくために大切なのではないかととも感じます。

人と人とのつながりについて

ソーシャルディスタンスは、ウイルスにとっては、有効な方法ですが、メンタル面にとっては孤独感を与えてしまうなどの影響が懸念されています。大切な家族や友人になかなか会うことができない状況に寂しさを感じているという当時のみなさんの声がたくさん届いています。感染症対策を徹底しつつ、この社会的な距離で生じた心の問題について、私たち職員も懸命に取り組んでいきたいと思っています。



山海平野第9号をお読みいただきありがとうございました。変異株の流行により更に大変な辛い時期を向かえようとしています。そんな中、何かできることはないかと思った時に“樹木希林”さんの言葉が思い浮かび、「有難う」という感謝の言葉を改めて真剣に捉え直してみたいと感じました。自分に良しくしてくれた、支えてくれた人に対して感謝の気持ちを伝えることの大切さを思い出しコロナ禍を乗り越えていきたいと感じます。まずは医療従事者や医療従事者を支えるご家族の皆様に感謝の気持ちを伝えたいと思います。

文責 副主任 石岡

山海平野！WORK 区分会報

2021 年度 社会福祉法人道南福祉ねっと 2021 年 5 月 1 日（土）発行 第 9 号

5 月 行 事 予 定

5 月 5 日（水）ネイパル春フェスタ

5 月 7 日（金）工賃支給日

緑に包まれた清々しい季節を迎え心が弾むこの頃ですが、新型コロナウイルス感染症も変異ウイルスとなりまだまだ油断できない日々が続いています。今後も一段と新型コロナウイルス感染症対策に当事者、職員一丸となり取り組んでいきます。

就労支援センターWORK ハウスでは、5 月 5 日ネイパル森で行われる「ネイパル春フェスタ」での外販活動に向けた、マスク作りやリユース品の整理、アクセサリーの制作などを中心に活動を行いました。

マスク作りでは、大人用と子ども用も作成し、たくさんの方にマスクを使ってもらえたらと願いを込め一枚一枚丁寧に手作りしています。



人気の高い WORK 創作品のイヤリング・ピアス・ストラップなどのアクセサリーも販売し、また、子どもたちの体験コーナーでは、シーグラスを使ったヘアゴムづくりを楽しんでもらいます。



リユース品も皆様のご協力によりたくさん揃えることができ、来場者が安心して品を手にとれるよう一つ一つ消毒を行うなど感染予防に努めています。

5 月 5 日の端午の節句にお子さんのいるご家庭では「鯉のぼり」を飾りますが、最近では住宅事情の変化からでしょうか、鯉のぼりを見かけることはめっきり減っています。

「鯉」は、流れが速くて強い川でも元気に泳ぎ、滝をものぼってしまう魚。そのような姿に子どもたちがたくましく、元気に大きくなることを願っている意味が込められているよう



です。「こどもの日」＝「端午の節句」の同義語として「男の子のお祝いの日」だと勘違いされることも多いのですが、実はこの 2 つは別々の由来をもつ日で、1948 年に制定された「こどもの日」は、その言葉通り「こども」のための日で、「男の子と女の子のための日」だそうです。

新型コロナ対策では「自粛疲れ」を感じることも多々あるとは思いますが、まだまだ我慢の生活が続きそうです。快適に過ごすためには、ストレスをためないようにすることも大事。自宅でできる趣味やストレス解消法など、自分に合った方法で楽しく過ごす工夫をしましょう・・・！

文責 支援員 小澤

4 月に新しく仲間入りした職員 2 名を紹介いたします。

○服部 考秀（はっとり たかひで）

28 歳・森町出身

一言：まだまだ慣れないことが多く、皆様にご迷惑をお掛けすると思いますが、一日でも早く皆様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしく願います。

○奥野 樹（おくの たつき）

24 歳・森町出身

一言：何事も失敗や上手くいかない事ばかりだと思いますが、常に愛情をもって接する職員を目指していきたいです。